



三和中央病院

医療法人 清潮会 三和中央病院 広報誌

2014年6月発行

No.13

POCO a POCO

(ポコ・ア・ポコ)

基本理念

安心できる、心暖まる医療

1. 私たちは誠実で親切な心をもって医療に従事します
2. 私たちは人権を尊重した良質な医療を提供します
3. 私たちは地域精神医療と地域ケアを実践していきます

POCO a POCO (ポコ・ア・ポコ) とは…

ポコ・ア・ポコとは少しずつという意味があり、何事も少しずつ、徐々に良くなっていければなどの思いを込めてみました。

発行人：塚崎 稔 発行所：長崎県長崎市布巻町165-1
TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588

<http://www.sanwa.or.jp>

印刷：昭英印刷有限会社 長崎市平野町13-13 TEL 095-844-0231

～病院祭りを開催しました～

初めての試みである5月の「病院祭り」。患者様の笑顔にあふれ、また、地域の方々とも交流できた実りある行事でした。病院祭りを心待ちにされていた患者様、家族どの楽しいひと時を過ごされた患者様、目頃はあまり外出されない患者様も暖かい気候とにぎやかな声に誘われて参加されていました。病院祭り開催に向けご尽力頂いた方々、お疲れ様でした！！



院長挨拶



地元中学生によるブラスバンド演奏



家族の方と一緒に買い物



スタッフと一緒に



院内保育園の子どもたちも楽しませてくれました



地域グループの「よさこい」

認知症専門外来 診療案内

さんクリニックでの
“認知症専門外来”を
開設しました

診察日：第1・第3土曜日 9:00 - 12:30

担当医師：岩田 信之

認知症サポート医、もの忘れ相談医

ご予約・問合せ先
TEL 095-895-8160 FAX 095-895-8161

2014年2月より、さんクリニックで認知症専門外来を開設しました。開設の目的は、①市内中心部のクリニックで、紹介患者さんを診る。

②入院依頼の最初の外来を、市内中心部のクリニックで診る。

③地理的にも気軽に受診出来る物忘れ外来を開設する。

物忘れ外来、認知症外来、入院認知症、老年内科の全ての経験を生かして、初診時のステージがどのレベルでもフルステージのマネージメントが可能です。軽度認知機能障害から、入院が必要なレベルまで対応できます。無論、老年期うつ病、老年期幻覚妄想状態等の老年期精神科全般にも対応いたします。

受診するメリットとしては、以下のような点です。

①老化による認知機能の障害は、若い時と比べると異常です。一般の人には病気の認知症との区別がつきません。何かおかしいと感じたら、一度は専門医にかかりましょう。

②診断をつけるだけではなく、認知症の薬があります。早期に内服を始めると、認知症の症状の進行を阻止する効果が期待出来ます。

③専門外来を一度受診しておくこと、必ず進行する認知症のその後のマネージメントが容易になり、家族の方も安心です。

軽い物忘れの心配から、高度・重度の認知症の状態まで、全ての病態に対応いたします。患者さんのフォローを、専門スタッフと一緒にいたしましょう。

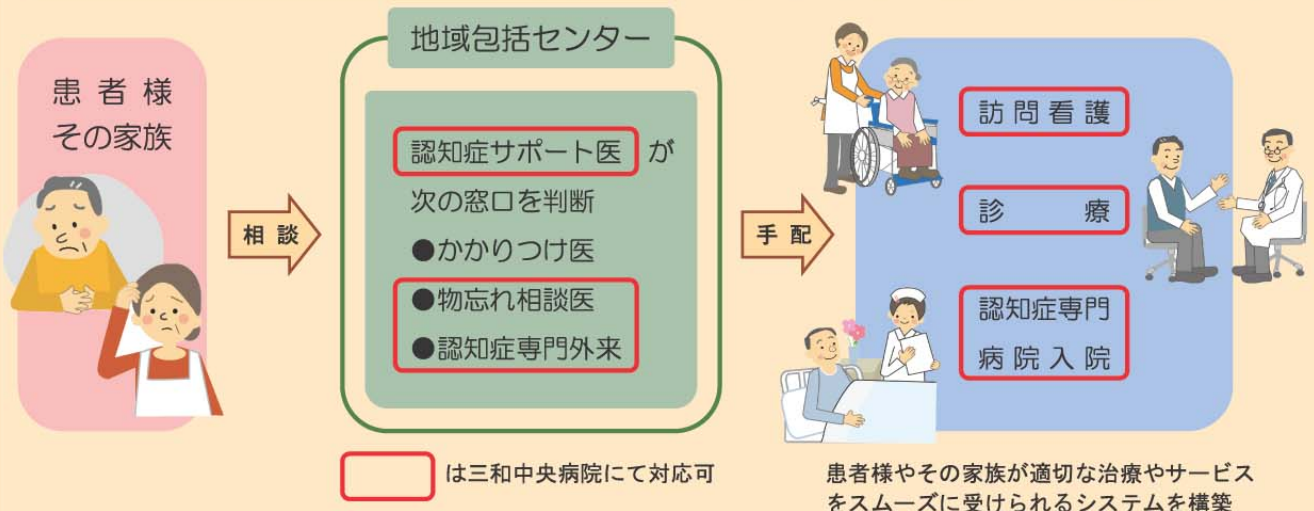


市内中心部の長崎新地バスターミナルのすぐ近くで湊公園前のビル4階と交通アクセスもよい「さんクリニック」

南部地域認知症連携会議が 当院にて開催されました

南部地域認知症連携会議は、南部地域の認知症患者さんやその家族が地域包括支援センターに相談にいかれて、その後のマネージメントが円滑にいくための連携を図るために設けられました。

3つの包括支援センター、三和行政センター、長崎市・すこやか支援課の多職種のスタッフの方8名が来院され、今後の流れなどを確認しました。



デイケアと訪問看護が充実します!!

長年の目標であった疾患別、活動別にスペースを分けられる場所の確保が可能となるデイケア室が平成26年6月に完成し移動することとなりました。特色としては、精神疾患デイケアとアクションデイケアを完全に分けて行います。プログラムも細分化する事で治療目的が明白になり各々に対するアプローチがスムーズになります。また、利用者様のニーズにあった参加が可能であり、月曜日～金曜日まで（祝祭日は休み）デイ・ナイトケア、デイケア、ショートケアの枠を設けております。また、デイケア室の移動に伴い、訪問看護もデイケア室と同じフロア内へ移動しきめ細かい支援を目指します。



～やすらぎ～週2回(水・金曜日)午後

リラクゼーションや軽度の運動を行います。初めてデイケアに参加された方や集団になじめない方などを対象にしたデイケア

～福の会～週5回(月～金曜日) デイ・ナイトケア

毎日の参加により、生活リズムを整え、地域で生活を送るための能力を身に付けていくデイケア。適度な運動や知識習得を行い、中高年の方へはリラックスした場を提供しています

～はばたき～ 就労支援グループ 週3回(水・木・金曜日)午前

必ずしも働きたいという方でも、就労という言葉に興味がある、地域の就労支援施設に通いたい、仕事をしたい、仕事に復帰したい等、働くことに関して意欲の高い方へ幅広くご利用いただくデイケア

～竹の子～アクションプログラム(ARP)

ミーティングを基本としたプログラム。入院中の方との合同勉強会や、地域の当事者の方が参加する集会もあります。断酒継続への基礎固めと自己成長の目的で、週1回の内観(自己を振り返る時間)あり

南 3 病棟



南 - 3 病棟は基本的に高齢の精神疾患治療病棟です。他職種の協力を得て、社会復帰に向けた個別的な援助に取り組んでいます。また精神症状の増悪、アルコール離脱、合併症による内科的治療など様々な患者様への集中的な治療にも関わっており臨機応変な対応や判断が必要です。主治医を中心にスタッフ全員で情報を共有し、知識・技術の向上を図りながら日々の業務を行っています。

部署紹介



病棟レクレーションにて調理作業中

北 3 病棟



北 - 3 病棟は入院直後から、個別の治療・看護計画を立て、全スタッフで対応しています。病棟のほぼ全員が認知症患者様で、それが「病棟力」となっています。認知症に必然的な内科合併症も併せて診て、看ています。このほかに、老年期幻覚妄想状態や老年期うつ病の患者様も入院されており、患者様に、より良い治療・看護・介護の提供が出来るよう心がけています。



病棟レクレーションおやつ作りと試食

院内勉強会に取り組んでいます



当院では職員が講師となり、また、外部講師を迎え「院内勉強会」を月に1回実施しています。勉強会のジャンルに関係なく全職員が参加し、スキルアップに努めています。多職種の研修会に参加することで、視野が広がるだけでなく、職員同士の連帯感を感じることができます。

4月の勉強会は「精神保健福祉法の改正」について院長が講師となり実施されました。法改正までの経緯、今後の精神科病院の方向性などの説明がありました。

卒園式

院内保育園「ひかりの国」の卒園式が執り行われました。先生方手作りのあたたかい卒園式です。涙々の卒園式後は「生活発表会」で日頃の学びの成果を元気いっぱい披露してくれました。



2013年度永年勤続表彰

30年7名、20年25名、10年8名



計40名の方が表彰され、表彰状と記念品の授与が行われました。

4月に新しいスタッフ 13名が仲間入りしました



看護師2名 看護補助者5名 作業療法士2名
レントゲン技師1名 歯科技工士1名
精神保健福祉士1名 事務職員1名



随時職員の募集を行っています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。担当佐々木までご連絡下さい。

● 編集後記 ●

初めての病院祭りは患者様や家族だけでなく、私たち職員の気持ちをもわき立たせてくれました。「祭り」の持つ力を感じずにはいられません。「祭り」と聞くだけで「心ここにあらず」の職員も少なからずいたはず。実は私たち広報委員が心ここにあらず…？
〈広報スタッフ一同〉

○三和中央病院ホームページでは、新着情報・学会報告・今後の予定などリアルタイムで更新しています。

詳しくはこちらまで→ <http://www.sanwa.or.jp>

三和中央病院

検索



医療法人 清潮会 三和中央病院
診療科目：精神科・心療内科・内科・歯科
〒851-0494 長崎県長崎市布巻町165-1
TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588 E-mail: info@sanwa.or.jp

グループホーム ハートハウスさんわ
〒851-0403 長崎県長崎市布巻町72-1
TEL 095-892-8780・FAX 095-892-8780

医療法人 清潮会 さんクリニック
診療科目：心療内科・精神科
〒850-0842 長崎市新地町8-16 ミナトパークビル4階
TEL 095-895-8160・FAX 095-895-8161 <http://www.sanwa.or.jp/sanclinic/index.html>